

Press Release

2013年 7月 17日

報道関係 各位

クラウドサービスの ID/パスワードで、一括ログイン！

～Mobile Perfect SP、Microsoft Office365・Google Apps との ID 連携開始～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社(代表取締役社長 CEO:阿多 親市、本社:東京都新宿区、以下 SBT)は、スマートフォン・スマートタブレット対応サービス Mobile Perfect SP(モバイルパーフェクト エスピー)に、新たに、Microsoft Office365 および Google Apps との ID 連携機能を追加しますのでお知らせします。

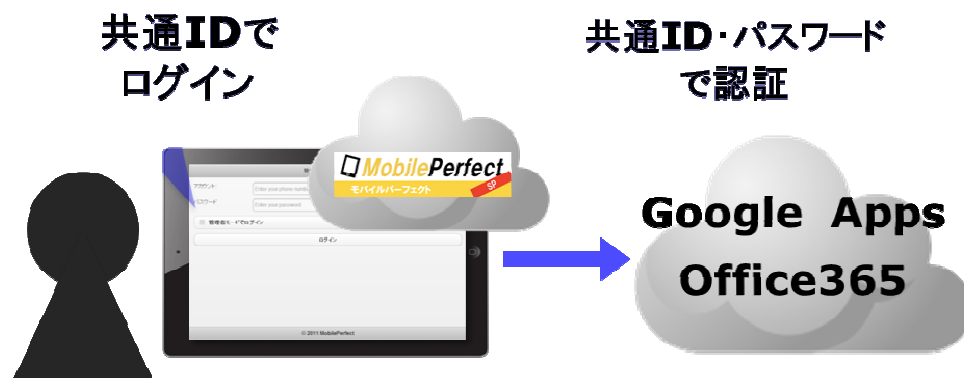
Mobile Perfect SP は、**初期費用無料、月額利用料 100 円(1ID)**から利用できる、スマートフォン・スマートタブレット対応サービスです。今回提供開始するのは、Microsoft Office365、および Google Apps との ID 連携を可能にする追加機能となります。

本オプションにより、外部クラウドサービスと Mobile Perfect SP 共通の ID、パスワードの利用が可能になることで、ユーザビリティが向上するとともに、シームレスな業務環境を実現することができます。また、管理者側は、ユーザー情報を Mobile Perfect SP 側で取得、同期することができるため、システムごとの運用管理負荷を軽減することができます。本機能は、Mobile Perfect SP をご利用されるお客様に対し、無償で提供いたします。

また、2013 年 7 月 23 日(火)～24 日(水)に、ザ・プリンスパークタワー東京で開催される、SoftBank World 2013 (<http://sbw2013.com/>) 展示ブース(小間番号:M-20)に出展します。

SBT は今後も、お客様のニーズに合わせた Mobile Perfect SP のサービス機能拡充を予定しております。

■ Mobile Perfect SP ID 連携機能利用イメージ



■ Mobile Perfect SP ID 連携機能に関する詳しい情報は以下の Web サイトをご参照ください。

<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/>

SBT は、「モバイルインターネット世界 No.1」の企業集団を目指しているソフトバンクグループにおける ICT サービス事業者として、付加価値の高いコミュニケーションインフラとなるモバイルアプリケーションの提供を通し、これからも多くのお客様の期待に応えてまいります。

『報道関係者様からのお問い合わせ』

管理本部 経営企画部 篠原 皆口

TEL:03-5206-3316 Email:sbt-pr@tech.softbank.co.jp

『お客様からのお問い合わせ』

お客様窓口

TEL:03-5206-3340 Email:sbt-ipsol@tech.softbank.co.jp

※Mobile Perfect、およびモバイルパーフェクトは、ソフトバンク・テクノロジーの登録商標です。
※その他、本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社の商標もしくは登録商標です。

(ご 参 考)

■ その他の Mobile Perfect SP シリーズ

Mobile Perfect SP は、MCPC award 2013 ネオ・トレンド賞受賞サービスです。

◆GPS 対応安否確認・アンケート

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/>

スマートフォン対応のBCP対策サービスです。ユーザーの位置情報を含んだ安否確認・アンケートの回答結果が把握でき、より精度の高い情報の取得が可能になります。また、有事でも影響の少ないインターネット網を経由することで、安定的にサービスを利用することができます。さらにオプションとして、インフォメーションシステムズが運営する研究機関「地震解析ラボ」より提供される地震予測情報を確認できる配信オプションサービスも提供可能です。

◆営業支援 SFA レポート

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp02.html>

米マイクロソフト社の Office 365 などのクラウドサービスと予定表データを連携し、営業日報入力や作業報告書を簡単に入力することができるサービスです。管理者側では、入力されたデータを個人や日付、任意の項目ごとに集計できることで、確認作業に負荷をかけることなく報告書の管理・閲覧が可能です。

◆イベント支援サービス

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp03.htm>

展示会やセミナーにおいて、従来、紙ベースで対応していたカタログの配布やアンケートの記入を、スマートタブレット上で実施することができるサービスです。ペーパーレス化によるコスト削減のほか、カタログを即時配信することで、営業の機会損失を防ぐことができます。さらに、リアルタイムのアンケート集計が可能となり、これまで集計に要していた時間や工数を大幅に削減することができます。

◆社内コミュニケーションサービス

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp05.html>

社員の連絡先を一元管理し、メッセージ機能と組み合わせることにより社内 SMS として利用できる機能です。あらかじめ設定したグループに対し一斉に情報を配信できることで、メンバー間の情報受信のタイムラグをなくし、円滑にコミュニケーションを図ることができます。

◆BYODパックサービス

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp06.html>

気軽に簡単に個人携帯を会社携帯へ活用するのに必要な、端末管理、アプリケーション、メール・予定表が利用できるサービスです。サービスは一括で申込みができ、翌週から簡単にスマートフォンを活用することができます。導入支援を行う設定代行サービスもあり、即時利用が可能です。

◆勤怠管理サービス

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp07.html>

スマートフォン・スマートタブレットを使用して社外からでも手軽に出勤・退勤時刻を入力することができるサービスです。M-SOLUTIONS の勤怠管理システム「スタッフケア」の Lite 版となります。社外からも勤怠入力できるため、業務負荷を大幅に軽減することができます。GPS の位置情報と連動することで、詳細な所在を知らせることも可能です。

◆PayPal Here 連携サービス

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp08.html>

米 PayPal 社が提供している専用カードリーダーを用いたクレジットカード決済サービス、PayPal Here を複数台導入している事業様に対し、売上などの取引情報が一覧で表示される売上レポートを提供するサービスです。配信される売上レポートから簡単にすべての店舗の売上情報を得ることができます。さらに、リアルタイムで情報を受け取ることで、管理者から即座に販促強化の指示を出せることで、販売機会の損失を未然に防ぎ、売上アップにもつながります。

◆bigtincan hub パックサービス

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp09.html>

次世代コンテンツ管理機能 bigtincan hub を経由して、管理者側で設定された Mobile Perfect SP の機能を利用することで、導入から迅速にサービスが利用できます。また、コンテンツ情報管理機能により各ユーザー端末へ、必要な時に必要なドキュメント等を安全に送付でき、モバイル端末の業務利用の最適化と円滑なコミュニケーションに役立ちます。

◆研修ツール パックサービス

詳細はこちらから⇒<https://www.softbanktech.jp/mobile/co-mobile-asp/mobileperfectsp/mpsp10.html>

①付箋紙作成、模造紙での共有ができるプレストツール、②ホワイトボードの共有・同時編集ができるグループワークツール、③任意のフォーマットに合わせたレポート提出・管理ができるレポートツールの3つの機能を、複数人でリアルタイム共有できるサービスです。

画面上でドキュメントを簡単に編集や集計できるためペーパーレス化が実現し、コスト削減につながります。また、スピーディーで直感的なコミュニケーションが可能となり、チームの創造力向上に役立ちます。